

有識者意見の概要及び意見に対する見解

1. 調査研究課題名 海外面的開発に係る公的関与に関する調査研究	
2. 有識者意見の概要及び見解 有識者：前田博 氏（西村あさひ法律事務所 弁護士）	
意見の概要	意見に対する見解
<p>・インフラの海外展開について、様々な有識者等から幅広く意見を聞いたのは研究所の研究会ならではであり、意義があるだろう。ただし、今後同分野の研究を進めていく際には、研究会での議論を踏まえてテーマを絞り込む必要がある。有用な研究とするためにはテーマ選定についてよく考えなくてはならない。また、インフラの海外展開について考える際には、採算が取れるプロジェクトの話と、採算性というよりも相手国の発展への貢献や地政学的な要素を重視するプロジェクトの話は分けて考える必要があるだろう。</p>	<p>・「インフラの海外展開」と言っても、例えば、建設業やメーカー等のように請負や販売を業務の中心とするところもあれば、商社やデベロッパーのように投資事業と考える企業もある。各民間企業がそれぞれ念頭に置いている事業が異なっており、それに応じて国による支援のあり方も違うことが分かった。ODA 資金が入ることで事業の採算面で余裕ができ、事業化が進むこともあるが、資金以外の制度面でのサポートで事業化が進むこともある。今後は、こうした点を念頭に置いて、この分野の研究を進めていく。</p>